市民の皆様へのメッセージ

　本日，笠岡市で２３例目の新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されたと岡山県から発表がありました。

　笠岡市在住の４０代男性会社員で４月１９日に発症し，４月２１日にＰＣＲ検査を実施，同日陽性が確認されました。症状は軽症で，現在，入院中となっております。
　感染経路及び他の濃厚接触者については岡山県が調査中です。

　新型コロナウイルス感染症は誰もがどこでも感染する可能性があります。とりわけ，感染者の特定に関する情報や，不正確な情報等をＳＮＳ等に拡散すること，誹謗中傷，人物の特定などは，あってはなりません。相手のことを思いやる気持ちをもって行動しましょう。
　改めて強く申し上げますが，市民の皆さまにおかれましては，不確かな情報に惑わされず，正しい情報に基づいて冷静に行動するようお願いいたします。

　政府の分科会で新型コロナウイルス感染拡大は「第４波に入っているのは間違いない」と発言がありました。岡山県でも１日当たりの感染者が６０名を超える日があり，再び感染拡大の傾向が見られます。

　また，直近の岡山県の感染者のうち，約８０％が変異株による感染となっています。変異株は従来のウイルスより感染力が強く，若者であっても感染リスクが高い，さらには重症化するリスクが高いという報告がなされているため，一層の感染防止対策が必要です。

　本市の新型コロナウイルスワクチン接種は５月９日までに６５歳以上の高齢者の方に接種券をお届けし，５月１７日から接種を開始する予定で進めております。
　しかしながら，今後のワクチン供給時期などが未確定であるため，全国的にワクチン接種が遅れており，集団免疫の効果が現れるのはまだ先になると思われます。感染拡大を防ぐためには引き続き３密の回避や新しい生活様式を実践していく必要があります。

　４都府県に緊急事態宣言の発令が検討されており，厳しい状況が続きますが，市民の皆さまにおかれましては，マスクの着用，会食は少人数で行う，感染拡大地域への往来は控えていただくなど，引き続き感染防止対策の徹底をお願いします。

令和３年４月２２日
笠岡市長　小林嘉文